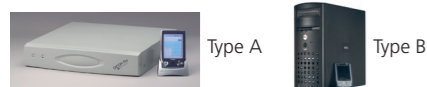


1 DICOM Pro® Capture

(ダイコム プロ キャプチャ)

CT、MRなどの画像をDICOMでストア・プリントするためのアキュイジションゲートウェイ・ボックス



- DICOM Storage SCU / Print SCU
- DICOM Modality Worklist SCU (オプション)
- キーボード付属
- 外形寸法 (本体)
 - Type A (横置き時) W415 X D425 X H80 (mm)
 - Type B W191 X D450 X H427 (mm)
- 質量
 - Type A 約 8.5kg
 - Type B 約 14kg
- 画像取得インターフェイス (以下から選択)
 - ・ デジタルインターフェイス
 - ・ ビデオインターフェイス
 - ・ ネットワークインターフェイス
- オプション
 - ホストコントロール
 - ダイレクトプリント
 - 属性情報の入力補助
 - ・ OCR (画像の中の文字を自動認識)
 - ・ 磁気カードリーダー
 - ・ DICOM Modality Worklist SCU
 - 画像のコマ単位自動分割
 - 画像サイズ自動調整

2 Cappuccino (キャプチーノ)

超音波、内視鏡などのカラー画像をDICOMでストアするためのアキュイジションゲートウェイ・ボックス



- DICOM Storage SCU
- 診断装置のディスプレイに操作画面を表示
- ハードディスクへの一時保存
- オフライン動作
- 外形寸法 W306 X D324 X H80 (mm)
- 質量 約 6kg
- 入力 ビデオ入力 (RGB、S-Video から選択)
- オプション
 - 専用ディスプレイ
 - キャプチャ指示用レリーズ、フットスイッチ
 - 属性情報の入力補助
 - ・ OCR (画像の中の文字を自動認識)
 - ・ 磁気カードリーダー / バーコードリーダー
 - ・ DICOM Modality Worklist SCU

3 Laser Film Digitizer 2905

(レーザーフィルムデジタイザ 2905)

高速・高画質X線フィルム専用フィルムデジタイザ



- 読み取り対象 白黒フィルムの透過濃度
- 測定濃度範囲 0.0 - 4.0 (O.D.)
- 試料サイズ
 - ・ 幅 364mm 以下のフィルム
 - ・ 各種のフィルムを自動検出
- ピクセルピッチ 50 - 2000µm
- インターフェイス Ultra SCSI
- 外形寸法 W526 X H330 X D764 (mm)
- 質量 約 45kg
- バンドルソフトウェア
 - ・ 画像ビューワつきスキャンアプリケーション
 - ・ 簡易スキャンプログラム
 - ・ TWAIN データソース

3' DICOM Scan (ダイコム スキャン)

AOC Scan (エイオウスィー スキャン)

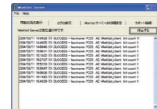
2905でX線フィルムをスキャンしてDICOMでストア・プリントするアプリケーション・ソフトウェア



- DICOM Storage SCU
- DICOM Modality Worklist SCU
- DICOM Print SCU (AOC Scan のみ)
- 画像自動分割機能
- モアレ低減機能
- 等倍・高画質デジタルデュープ作成機能 (AOC Scan のみ)
- 動作環境
 - Windows 2000、Windows XP

4 Array Gattino (アレイ ガッティーノ)

HIS、RIS、電子カルテのデータをDICOMで利用するためのゲートウェイ・ソフトウェア



- 複数の HIS / RIS システムに対応
- 8 個までのクライアントに対応
- カスタム仕様に対応する柔軟なアーキテクチャ
- DICOM MPPS 対応可能
 - MPPS : Modality Performed Procedure Step
- ログ保存機能
- リモートメンテナンス (オプション)

5 Connecticut (コネティカット)

DICOM ストレージデータを設定したルールにしたがって複数の送信先に配布するルーターボックス

- DICOM Storage SCU / SCP
- ルーティング機能 (4 入力 / 4 出力)
- スプール機能
- JPEG 形式、RLE 形式の自動圧縮・展開
- リモートメンテナンス機能
- 外形寸法 W181 X D447 X H425 (mm)
- 質量 約 14kg
- オプション
 - 属性情報の変更・追加
 - ftp ネットワーク通信
 - 送信先自動判別

6 ASIS (エイスイス)

小規模から大規模まで対応する本格的 DICOM イメージサーバー

- DICOM Storage SCU / SCP
- DICOM Query & Retrieve SCP
- DICOM Storage Commitment SCP
- データ保管機能
- 自動転送機能
- オプション
 - Web ディストリビューション機能
 - リモートメンテナンス機能
 - HIS / RIS 接続機能

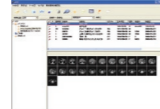
7 Array Labrador (アレイ ラブラドル)

複数の DICOM イメージサーバーへの検索・取得要求をまとめる検索・取得ルーターソフトウェア

- DICOM Query & Retrieve SCU / SCP
- DICOM Storage SCU / SCP
- Query & Retrieve ルーティング機能
- 直接・間接転送が選択可
- JPEG 圧縮・展開機能

8 Array AOC (アレイ エイオウスィー)

動作が速くて使いやすい高機能 DICOM 画像ビューワ・ソフトウェア



- DICOM Storage SCU
- DICOM Storage SCP (オプション)
- DICOM Print SCU
- DICOM Query & Retrieve SCU
- DICOM Query & Retrieve SCP (オプション)
- DICOM Modality Worklist SCU (スキャンオプション)
- 日本語対応
- JPEG 2000 対応
- DICOM データ編集機能
- 画像比較機能
- 動作環境
 - Windows 2000、Windows XP
- オプション
 - サーバー機能
 - 2905 スキャンオプション (3' AOC Scan 参照)
 - 電子カルテとの連携
 - CD 自動作成機能

9 DICOM Pro® Print

(ダイコム プロ プリント)

DICOM 非対応のレーザーイメージャを DICOM で使うためのプリントサーバー・ボックス

- DICOM Print SCP
- DICOM 非対応イメージャへの画像出力
- 外形寸法
 - Type A (横置き時) W415 X D425 X H80 (mm)
 - Type B W191 X D450 X H427 (mm)
- 質量
 - Type A 約 8.5kg
 - Type B 約 14kg
- 画像出力方式
 - 各種ホストコントロールを使ったデジタル方式

10 Array Printemps®

(アレイ プランタン)

DICOM プリントを Windows のプリンタで実現するアプリケーション・ソフトウェア



- DICOM Print SCU / SCP
- カラー / モノクロ自動判別
- DICOM プリントサーバーへのスルー機能
- 受信キューのリスト表示
- Windows プリンタでのプリント機能
 - ・ 自動プリント
 - ・ 手動プリント (再プリント)
- 各種プリント書式の設定
- プリントジョブの手動 / 自動削除
- 各種画像ファイルへのエクスポート
- Windows プリンタ / DICOM プリンタを一定の条件で自動切り替え
- 動作環境
 - Windows 2000、Windows XP

* このフローチャに記載された内容、製品の仕様などは予告なく変更することがあります。
 * このフローチャに記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

アレイ株式会社 www.array.co.jp

アレイのデジタル医用画像関連製品

上質な医療を実現するデジタル医用画像コンポーネント

現代の医療に IT はかかせません。

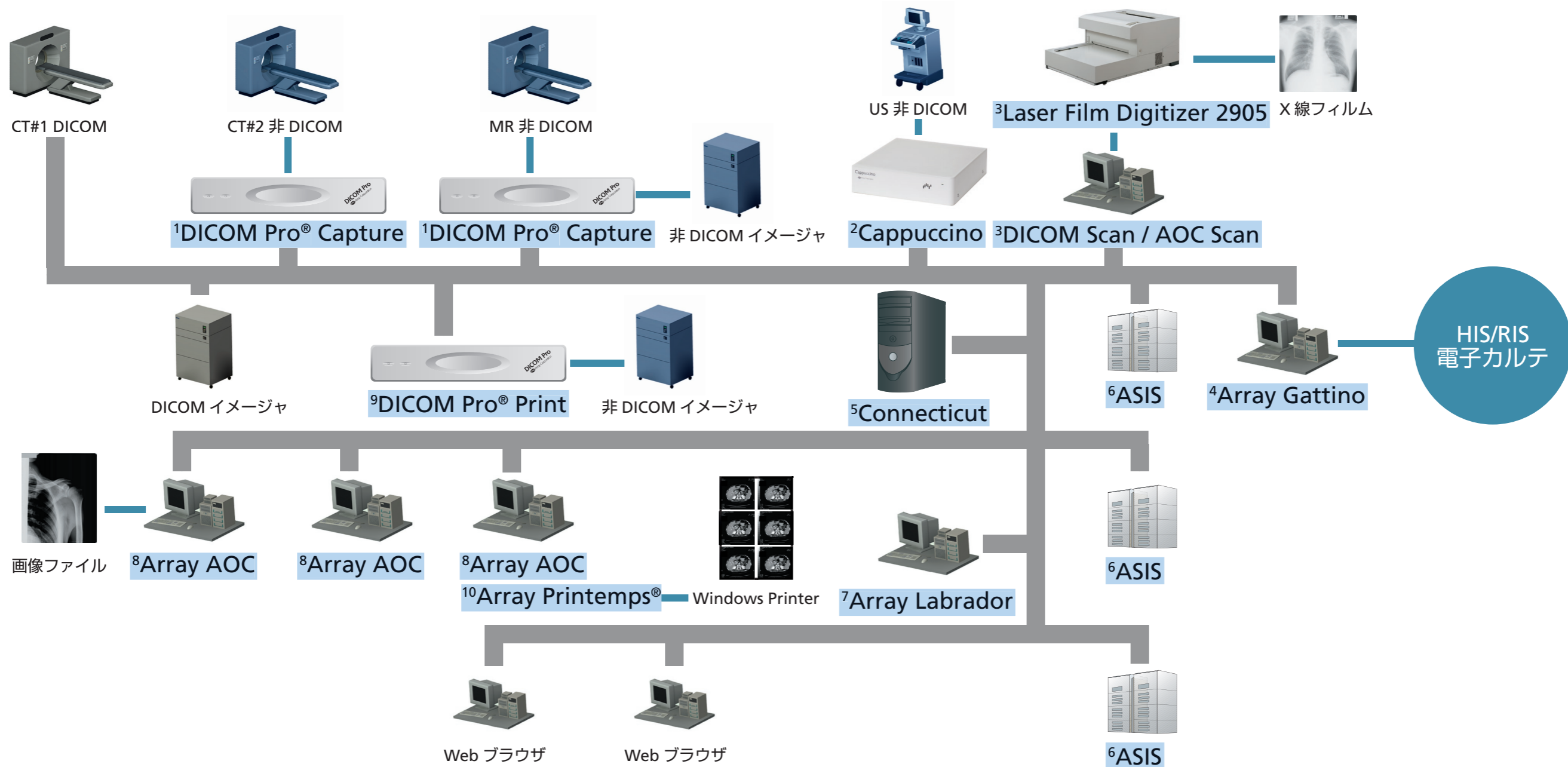
しかし、高度なシステムの導入そのものが目的になっていませんか？

IT の使命は、上質の医療の実現を助けることでなければならない、

アレイのデジタル医用画像関連製品は、すべてこうしたコンセプトでつくられています。

そして、質の高い医療を誠実にめざす前線のプロフェッショナルから、頼りになるツールとして多くのご支持をいただいています。

2005 - 2006 年版



デジタル医用画像の世界標準規格 DICOM

デジタル医用画像システムには、DICOM（ダイコム）と呼ばれる標準規格があります。DICOMに対応した画像診断装置やイメージャ（画像プリンタ）、イメージサーバー（画像を記憶して必要に応じて提供するコンピュータ）、ビューワ（画像を見るためのコンピュータ）などが、相互して接続できるようになっています。アレイのデジタル医用画像関連製品もDICOMに基づいて設計されています。DICOMを使ってそれぞれの機能を実現し、世界のDICOM対応製品と接続することができます。

A 診断画像を取り込む

デジタル医用画像システム構築の第一歩は、診断画像をどうしたらシステムに取り込めるか、を考えることです。画像診断装置がDICOMに対応している場合は、そのまま画像をサーバーやイメージャに送ることができます。画像診断装置がDICOMに対応していない場合や、プリントする画像をそのまま保存したい場合には、DICOMアキュイジションゲートウェイという装置を使って画像をシステムに取り込みます。

1 DICOM Pro® Capture

CT, MR, DSAなどのプリント用診断画像を取り込んで、DICOMを使って画像サーバーとイメージャに送り出すアキュイジションゲートウェイボックスです。イメージャで撮影する感覚で、1回の操作で取り込んだ画像をサーバーとイメージャ（画像プリンタ）の両方に送ることができるため、操作の流れを変えません。画像のなかの文字を認識してファイリングに必要な情報を自動的に取り出すOCRや、診断装置から撮影を指示するホストコントロールなど、便利なオプションを用意しています。

2 Cappuccino

超音波、内視鏡などのカラー診断画像を取り込んで、DICOM画像サーバーに送信するためのアキュイジションゲートウェイボックスです。画像の中の文字を認識するOCRや、磁気カードの患者情報入力など、さまざまなオプションがあります。

X線フィルムの画像をシステムに取り込むには、フィルムデジタイザとDICOMゲートウェイソフトウェアを使います。

3 レーザーフィルムデジタイザ 2905 + DICOM Scan または AOC Scan

X線フィルム専用の高速・高画質のイメージスキャナです。半切フィルムをわずか7秒でスキャンして世界トップクラスのダイナミックレンジを持つ表現力豊かな画像データが得られます。オプションのソフトウェア "DICOM Scan" を使うとイメージャへの送信が、また "AOC Scan" を使うと、さらにDICOMイメージャ（画像プリンタ）を使った高画質デュープの作成ができます。

B 病院内のほかのシステムと接続する

デジタル医用画像システムを、病院情報システムや電子カルテなどに接続すると、患者や検査などの情報を共有できるようになります。情報を2重入力する手間を省き、誤った入力の危険を減らしたり、検査の進捗を管理したりといったことに大きな効果を発揮します。残念ながら現在のDICOMによるデジタル医用画像システムは、そのままではほかのシステムに接続することはできません。接続するにはDICOMとほかのシステムとの橋渡しをするゲートウェイという装置を使います。

4 Array Gattino

DICOMによるデジタル医用画像システムを、病院情報システムや放射線科情報システム、電子カルテシステムなどに接続するためのゲートウェイ（コンピュータ+ソフトウェア）です。各種情報システムで管理されている患者データや検査データをDICOMで利用できるような形式で提供します。DICOM画像診断装置から報告される検査の進行状況を、情報システムに渡す（オプション）こともできます。カスタムシステムにも対応します。

C 画像データを条件に合わせて配信する

DICOM通信では、画像データは通常行き先を決めて送信されます。しかし、現実の医用画像システムでは、ひとつの診断画像を複数のイメージャに送ったり、条

件に合わせて別のイメージャに送ったりする必要が出てくる場合があります。こうした場合はDICOMルーターを使います。

5 Connecticut

DICOMの保存用画像データを、さまざまな条件によって、必要なイメージャに配信（ルーティング）するためのルーターボックスです。複数の配信先を指定でき、しかも自由に配信のルール（どういうデータをどこに配信するか）を設定することができます。ひとつの画像データのあるサーバーにはそのまま、あるサーバーには圧縮して送るなどといった指定ももちろん可能です。

D 画像を保存、蓄積して必要なときに提供する

デジタル医用画像システムの主要な目的のひとつは、診断画像を保存、蓄積して、いつでも必要なときに条件を指定して検索して取り出すことです。この役割を果たすのが、DICOMイメージャサーバー・アーカイバーです。

6 ASIS

DICOMで送られてきた画像を確実に保存、蓄積し、条件に合わせてすばやく提供する本格的なイメージャサーバー（コンピュータ+ソフトウェア）です。オプションでWebを使った画像の配信もサポート。ハードディスクだけを使った小規模なシステムから大容量のデータライブラリ（ディスクチェンジャ）を使う大規模なアーカイバシステムまで、ご要望に合わせて柔軟なシステムが用意できます。

7 Array Labrador

複数のDICOMイメージャサーバーに画像が分かれて保存されている場合に、ひとつひとつのサーバーで検索をしなくても、1回にまとめて検索・取得ができる検索・取得（Query & Retrieve）ルーターです。DICOMビューワなどのクライアントが画像の検索をかける（Query）と、登録してある複数のDICOMイメージャサーバーに要求を転送し、結果をまとめて返送します。画像データ転送の中継もできます。

E 画像を見る・分析する

保存された診断画像を見て、さまざまな分析をするには、ビューワと呼ばれるソフトウェアを使います。複数の画像をさまざまな方法で並べて、サイズ（拡大・縮小）、トーン（明るさ、コントラスト、ガンマカーブ）などを変えながら見られるほか、距離、角度、面積を測ったり、メモを付け加えたりする機能があります。

8 Array AOC

DICOMの画像をすばやく表示する高機能ビューワソフトウェアです。独自にデータベースを持っていて、電子メールのような操作で簡単にすぐに画像を探し出し、ビューすることができます。表示サイズやトーン変更などの基本機能はすべて高速で動き、ストレスを感じさせません。もちろん、各種の計測、描画、比較表示、動画表示などの機能も充実しています。

F 画像をプリントする

DICOMシステムで画像をプリントするには、DICOM対応のイメージャ（画像プリンタ）を使います。DICOMに対応していないイメージャをDICOMから使うには、DICOMプリントサーバーを使います。

9 DICOM Pro® Print

DICOMに対応していないレーザーイメージャ（画像プリンタ）に接続して、DICOM画像をプリントできるようにするプリントサーバーボックスです。

10 Array Printemps®

WindowsのプリンタでDICOMプリントを実現するアプリケーションソフトウェアです。受け取ったプリント用のDICOM画像データを、データベースに蓄積するため、あとから再プリントができるほか、DICOMプリントの画像を、画像ファイルなどとして取り出すこともできる便利なソフトウェアです。